

教育委員会を形骸化させない市民検討会議に賛同！

教育委員会に関する議会質問を拝見しました。教育委員会を形骸化させないために、学校や行政が関与しない形で『市民独自による検討会議』の設立提案に賛同いたします。

定例市議会にて答弁要請しても出席できない教育委員会委員長。部長の議会答弁で「教育委員会は、学校組織編成・教育課程・教科書その他の取扱・教員職員の身分取扱などの教育事務のみを行う」との説明。学校運営方

針は教育長が各学校長と面談をして決めていくとのこと。これでは教育委員会は必要なく形骸化していると言われるのは当然である。

市役所学校教育課で「教育委員会＝学校教育課」と言われ、「教員は県職員だから、教員に関することには対応できない」とも言われ、いったい子供達の学校での問題や悩みは何処が対応してくれるのでしょうか？子供達へは市の借金を押付けるだけ？

震災地 宮城県石巻市へ行ってきました

「明るい社会づくり運動」では6月に石巻に1,100kgのじゃがいもを送り、その縁でメンバー4人と8月28日石巻を訪れた。特に多くの犠牲者を出した大川小学校。市の職員が最後まで非難勧告放送をされていて犠牲になった南三陸町の防災対策庁舎。その当時の津波の高さを想像すると身震いをするほどであった。

今回の訪問後、少しでも復興支援と思い「尾張大野古今散策」で石巻焼きそばと生きサンマを販

売し、また訪問中お世話になった宮城県議会議員の斉藤正美氏に常滑で「3.11を忘れないで」というテーマで講演をしていただいた。

これらの経験をもとに何らかの復興支援を今後継続していければと思っています。



ポツンと残る防災対策庁舎

【市民運動の勝利】 愛知県 方針転換！ 震災瓦礫の受入を撤回



7月28日環境総合研究所所長の池田こみち先生の「災害がれきの広域化を考える」の講演会を開催。国が巨額な税金を使いマスコミに広告を出し、地方自治体に処理を押し付けている。発注総額4,130億円、談合の温床ともいわ

れるプロポーザル方式で行われた入札の問題点、地元は雇用創出のために焼却炉建設を望んだが国が拒否という経緯がある。これら市民運動が功を奏し愛知県にはがれきが来ないことになった。危険なものは広域にしないという世界の原則を守ってほしい。また「絆」という言葉で本当のことを見失わないで欲しいものである。

内部被ばくを生き抜く

最近福島の子どもの尿からセシウムが検出されている。愛知県も他人事ではなく放射能汚染が確認されている。そこで「内部被ばくを生き抜く」の4人の医師が語る上映会を行った。お寺で幼稚園をしている家族があり、他市町からの食べ物で毎日線量を測り子供に食べさせていたが数か月後、子供たちの尿からセシウムが検出。除染のために屋根も吹き替え、土も替え毎日線量を測って気を付けていた。とてもショックだったという。

自分たちの責任でもない原発に一生悩まなければならない福島の人たちのことを考えたとき、このような人々を今後増やしてはならないと思い、次世代の人たちのために今後とも真実を伝えていきたいと思った。



お知らせ

12月議会 12月7日(金)～20日(木) 一般質問 10日(月)・11日(火) 9時30分～

駅頭報告 11月



7日(水)大野町駅 いずれも7時～8時 8日(木)榎戸駅 きょう子通信配布のお手伝い募集中♪ 9日(金)常滑駅

議会の出来事をブログ「きょう子の部屋」に書いています。是非、ご覧下さい。

きょう子の部屋 検索 パソコンで検索!! http://kyoya5052.blog52.fc2.com



きょう子通信

2012年11月 No.24



井上きょう子後援会 井上きょう子

ご意見 479-0866 常滑市大野町6-56(大野町きょう屋内) ご相談は TEL/FAX:42-1307 E-mail:kyo-ya@infoseek.jp

ブログ 大野町きょう屋ホームページ内 http://kyoya5052.blog52.fc2.com

平成24年度第3回常滑市議会定例会

9月議会は平成23年度の決算審査があったため、37日間の議会開催となった。提出された議案は報告7件、補正予算2件、条例の一部改正案2件、単行議案1件、認定案11件で全てが可決された。

常滑市は行財政改革の55項目の取り組みで12億8,600万円の効果額を生み出している。しかし公共下水道事業はじめ防災関係、医療・福祉・少子化対策・子育て支援などが増大し、平成23年度

の歳出は昨年より7,2%の増にもなるため、歳入の中の市債(借金)を増大させている。今後は新市民病院建設、公共施設の建て替え修理、下水道工事、医療費、福祉などの財源が増大する。右肩上がりの財政が終焉した今日、より厳しい行財政改革をするか、財源を生み出す企業立地や産業観光などの推進を官民一体で考えるべきではないだろうか。

9月議会で審議された主な議案

▼平成23年度決算にかかる健全化判断比率についての報告(単位%)

Table with 6 columns: Ratio Name, Heisei 23, Heisei 22, Heisei 21, Early Soundness Standard, Fiscal Regeneration Standard. Rows include Real Deficit Ratio, Connected Real Deficit Ratio, Real Public Debt Ratio, and Future Burden Ratio.



愛知県内市町村等の平成23年度決算において、実質公債費比率(自治体の収入に対する負債返済の割合)、将来負担比率(自治体が将来支払う負債の一般会計に対する比率)ともに常滑市は愛知県内ワースト1位である。将来負担比率206.6%は抜き出ており、ワースト2位(春日井市)は89.5%、ワースト3位(一宮市)は57.8%である。(美浜町27.7、知多市24.2、半田市23.6)

▼補正予算

- 地域支え合い体制づくり事業費 518万円
・要援護者支援マップシステム整備事業
・認知症ケアや介護予防のための回想法実施者養成
○児童虐待防止対策緊急強化事業費 100万円
○予防接種事業 2169万2千円
・ポリオの定期予防接種は国の方針により、平成24年9月1日から生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンにとり替わる。

▼対象火気設備などの位置、構造及び管理並びに対象火気器具などの取り扱いに関する条例の一部改正

▼モーターボート競走用モーター321型65基を4264万2600円で購入

議会報告会(かえるの会)

政治は生活の一部です。皆様に政治に興味を持ってもらい、意見を聞くための会です。気楽にお越しください。

11月21日(水) 10時～ 大野町きょう屋 23日(金) 13時30分 南陵公民館 19時～ 中央公民館